

Graduate School of Economics Kyoto University

*プロジェクトセンター

p03 - Foreword ご挨拶

p04 - Projects プロジェクト一覧

理論・実証を統合する数理ファイナンス研究教育拠点形成 スマート・グリッド・エコノミクス

企業間関係と境界のマネジメントの計量的・質的分析手法の研究 経済動学研究プロジェクト「新しい経済動学の研究と教育の拠点形成」 国際貿易に関する理論・実証研究の拠点形成と大学院教育の高度化 マクロ経済学に関する理論・実証研究の研究教育拠点 学生相談プロジェクト

*企画戦略室·研究推進室

p15 - Seminar series 2022年度 公認セミナー開催一覧

p20 - Web of Science 経済学研究科教書誌データ(2022年度)

p24 - Discussion Papers ディスカッション・ペーパー発行状況 (2022年度)

p26 - KAKENHI Adoption status 令和5年度 科研費採択状況

p28 - KAKENHI Adopter list 令和5年度 科研費採択者一覧

プロジェクトセンター

京都大学大学院経済学研究科附属プロジェクトセンターは、(1)現代産業社会活性化のためのプロジェクト型研究を組織し、(2)教育技法・教材の開発、産業社会の分析などを行うことにより、広く経済学・経営学の教育研究の向上に寄与することを目的として、平成12年11月に設立されました。プロジェクトセンターは、専任および兼任の教員から構成され、その運営は「プロジェクトセンター運営協議会」が行っております。

プロジェクトセンターでは、上記 (1)の目的を達成するため、「大学院教育研究高度化プロジェクト」を募集し、プロジェクトセンター運営協議会で審査の上、平成22年度に5件、平成25年度に1件、平成26年度に1件のプロジェクトを採択し現在に至っています。また、上記(2)の目的を達成するため、任期付きの若手研究者の積極的登用などを進め、現在8名の専任教員が採用されております。

学外との交流に関しては、各プロジェクトと関連のある研究者をリサーチ・フェローとしてセンターのメンバーに加えるとともに、先端的研究を行っている講師を招聘して各種セミナー等を開催し、プロジェクトの発展と普及につとめています。これらプロジェクトセンターの成果の一部は、経済学研究科の「ディスカッションペーパーシリーズ」として公表されています。

このように、プロジェクトセンターでは、産官学連携活動を視野に入れたプロジェクト型研究の強化に努めてまいりましたが、本研究科の従来型の人事採用制度にとらわれない弾力的な若手研究者の積極的採用にも大きな貢献を果たしてきました。平成23年度には、戦略定員枠で初めてのマネジメント・プロフェッサー教員を採用するとともに、すでに事実上先行して開始されているテニュア・トラック制を、平成24年度からは本研究科の新しい人事採用制度として活用しています。

今後とも、学内外の皆様方のご協力をお願い申し上げます。

京都大学大学院経済学研究科附属プロジェクトセンター長

若井 克俊

Projects プロジェクトー覧

理論・実証を統合する 数理ファイナンス研究教育拠点形成

プロジェクトリーダー 江上 雅彦

スマート・グリッド・エコノミクス

プロジェクトリーダー 依田 高典

企業間関係と境界のマネジメントの 計量的・質的分析手法の研究

プロジェクトリーダー 若林 直樹

経済動学研究プロジェクト 「新しい経済動学の研究と教育の拠点形成」

プロジェクトリーダー 佐々木 啓明

国際貿易に関する理論・実証研究の 拠点形成と大学院教育の高度化

プロジェクトリーダー 神事 直人

マクロ経済学に関する 理論・実証研究の研究教育拠点

プロジェクトリーダー 遊喜 一洋

学生相談プロジェクト

プロジェクトリーダー 北田 雅

スマート・グリッド・エコノミクス

プロジェクトリーダー 依田 高典(経済学研究科 教授)

プロジェクト研究概要

本プロジェクトでは、フィールド実験のランダマイズド・エクスペリメント手法を用いて、電力消費に関する個票データに基づいて、ピークカット・ピークシフトのトリートメント効果評価を行い、それら経済効果の日米国際比較を通じて、日本のスマートグリッドの経済効果の測定を行う。

研究方法

本研究の基礎となるフィールド実験のランダマイズド・エクスペリメント(Randomized Experiment, RE)手法の学問的背景について説明する。米国エネルギー省では、連邦予算に基づくスマートグリッド社会実験のガイドラインを策定し、経済効果を正しく測定するために、産官学のテクニカル・アドバイザリー・ボードを立ち上げ、RE社会実験を推奨している。RE社会実験は既に開発経済学や労働経済学の分野ではセルフセレクション・バイアスを排除して真のトリートメント効果を得るための必須なツールとして定着しているが、今後、大規模な産業政策へも適用が求められていくと予想される。

期待される成果

研究のカバーする範囲は、経済産業省が現在、推進しているスマートグリッド国内実証プロジェクトの個票データを用いて、①時間帯別料金・ピーク料金・オフピーク料金などのダイナミックプライシング、②電力消費の見える化など、情報提供を主要としたトリートメント効果である。また、どれだけの①総電力消費量削減、②電力消費デマンドピークカット、③電力消費デマンドピークシフトがあったかを定量的に測定する。こうした経済効果をもとに、電力不足が懸念される日本経済においてどのような料金体系を作れば良いのか、有用な需要弾力性情報が得られる。小売り全面自由化や発送電分離など、将来の電力産業の規制改革において、スマートグリッドを活用したデマンド・レスポンスの経済効果は事業者・政府の双方にとって貴重な参考資料として活用される。

環境省ナッジ事業

2019年度、依田 高典 京都大学教授(事業代表者)、伊藤 公一朗 シカゴ大学准教授(海外アドバイザー)、北川 透 ユニバーシティカレッジ・ロンドン准教授(海外アドバイザー)の研究グループは、環境省の委託事業として、booost technologies 株式会社やロバスト・ジャパン(株)と協働して、世帯の節電・省エネのフィールド実験に取り組んでいます。2019年度冬期には、来年度以降の実証事業の大規模な展開を見据え、7日間の「無理せず楽しく節電!DAY」プロジェクトを企画・運営し、協力小売電気事業者の需要家約700世帯を対象に、報酬(リベート)の提供が節電行動に与える効果を検証するための実証実験を行いました。

プロジェクトメンバー リサーチフェロー

伊藤 公一朗

(シカゴ大学公共政策大学院ハリススクール Associate Professor) 牛房 義明(北九州市立大学教授)

学外研究協力者

田中 誠(政策研究大学院大学教授)

後藤 励(慶應義塾大学教授)

王 文傑(南洋理工大学助教)

村上, 佳世(関西学院大学経済学部准教授)

企業間関係と境界のマネジメントの計量的・質的分析手法の研究 プロジェクトリーダー 若林 直樹 (経済学研究科 教授)

プロジェクト研究概要

本プロジェクトは、企業間システムにおけるイノベーションについて企業経済学、経営学、会計学において共通の学際的な課題である企業間関係における「境界のマネジメント」という視点から、そのメカニズムを分析・解明しようとするものです。企業が「境界をどのように設定し、境界内と境界外で要素間の相互作用をどのように制御するのか」は日常の精算分業だけではなく、社会的なイノベーションから見ても興味深い分析です。2009-11年度までは、生産活動とその革新の成否を大きく左右する要因となる。自動車、バイオテクノロジー、サービスの三つの産業を主たる題材として実証分析を行なってきました。

今年は、企業間関係と企業境界の経営学的な理論研究をベースにしながら、関西バイ オクラスターの持つ地域の組織間ネットワークと研究開発能力の特性について分析を 行っています。関西地方は、バイオテクノロジーの研究開発の面に於いては、本学や 大阪大学、理研をはじめとした世界最先端の研究機関だけではなく、製薬、生化学、 食品産業などの産業が集積しています。「関西バイオクラスター」は、そうした面で、 日本有数のバイオテクノロジーのクラスターであり、研究開発だけではなく、産業集 積の面でもトップクラスです。関西バイオクラスターを事例にしながら、日本のバイ オクラスターが持つ地域的な研究開発能力 (Regional Capablities) について、産官 学の研究開発ネットワークの構造的な進化とそこにおける知識移転のメカニズム、そ してその事業化を支える産業のネットワークについての研究を行っております。 2000年代に於いて、欧州だけではなく、米国の一部でも、いわゆる「シリコンバレー複 製政策」という産業クラスター政策のあり方が、それぞれの経済の事情いわゆる制度的 文脈を無視して進められたために、限界が指摘されつつあります。日本においても、 ハイテク起業については、研究者の少ないスピンオフ、低い起業意欲、系列的な取引 の比重の高さ、世界的に展開しつつある新規の研究開発分野への参入の低さなどの 様々な経済制度上の特徴が指摘されつつあります。こうした制度的な違いを意識しつ つ、バイオクラスターにおける産官学の組織間ネットワークのあり方、その協働の経 済的なメカニズム、そしてその成果について国際比較の観点から研究しております。

Projects

プロジェクト活動

研究方法

- 1. 年数回の研究会先端的な研究者、実務家、政策当局者等を招き、定期・不定期のセミナーを実施する事で交流拠点を形成、問題意識を共有し、研究活動の成果を発信しています。
- 2. 国際的な調査による比較研究米国サンディエゴ、リサーチ・トライアングル、ウィンスコンシン州マジソン、英国ケンブリッジ、スコットランド、ベルギー、ドイツのミュンヘン、フランス・ストラスブール、台湾の台南リサーチパークなどの訪問調査を行いつつ、関西バイオクラスターの持つ産官学の組織間ネットワークの特徴について国際比較しております。
- 3. 国際的な研究ワークショップ、研究学会への参加欧州組織学会、アジア経営学会などの各種学会や、ワシントンのUSIJセミナー、ストラスブール大学経済研究所 (BETA) での国際セミナー、ICEMS (京都大学幹細胞研究拠点) での国際ワークショップに参加しながら、国際的なバイオテクノロジーの研究者との研究交流を進めています。なお、一部成果は、日本経済新聞、読売新聞などの紙面や、先端医療振興財団、四国経済連合会などの一般セミナーでも発表しております。
- 4. 東京工業大学の仙石先生と密接な協力関係を持ちながら、バイオテクノロジーの先端的研究拠点の活動について研究を進めています。
- 5.「企業境界」に関する企業理論研究者との協力企業境界に関わる理論研究者との協力を持ちながら、理論的な面からの考察を行っています。

協力する科研費プロジェクト

次の科研費プロジェクトに関係しながら進めております。

- 1. 「関西バイオクラスターにおける研究開発ネットワークの構造進化と事業化能力の 国際比較」(文科省科研費基盤(B)/研究代表者:若林直樹/2010-2012年/課題番号 22330114)
- 2. 「日本型企業間分業の変容と日本企業の競争力」(文科省科研費基盤(A)/武石彰京都大学経済学研究科教授代表/2012-2014年/課題番号24243046)
- 3. 「バイオテック企業の経営状況及び経営環境の網羅的調査と地域・分野間比較」 (文科省科研費基盤(B)/仙石慎太郎東京工業大学准教授代表/2014-16年/プロジェクト番号26301022)

プロジェクトメンバー 部局内研究協力者

依田 高典(京都大学教授)

学外研究協力者

仙石 慎太郎(東京工業大学准教授)

中本 龍市(九州大学准教授)

山田 仁一郎(京都大学経営管理大学院教授)

稲垣 京輔(法政大学教授)

理論・実証を統合する数理ファイナンス研究教育拠点形成

プロジェクトリーダー 理事・副学長 江上 雅彦 (前 経済学研究科 教授)

プロジェクト研究概要

ファイナンス工学、行動ファイナンスは数理的アプローチにより目覚しい進歩を遂げている。一方で様々な領域(ミクロ・マクロ経済学、制御理論、ゲーム理論等)との積極的な交流を通じて、常に新しい問題意識を持ち、問題解法を可能にする数理的手法の習得なくしては先端的研究を推進することは難しくなっていることも事実である。そこで本プロジェクトでは、各々の分野の専門家との意見交換、共同研究を積極的に行うことをサポートし、本研究科における研究推進を目的とする。 また数理ファイナンスは、例えば派生証券の価格付け・投資家の市場行動を分析対象とすることに鑑み、実証研究を同時に進行させ、理論・実証を統合する形で研究教育拠点の確立を目指したい。

研究方法

- 1. 先端的な研究者、実務家、政策当局者等を招き、定期・不定期のセミナーを実施する事で交流拠点を形成、問題意識を共有し、多方面から問題解決を図る。この関連で21年度後期に経営管理大学院の協力のもと、「金融工学GPセミナー」を既に実施している。(内外の研究者を8名招聘)
- 2. 実証研究をすすめるために金融機関からリサーチフェロー・博士後期課程編入を受け入れ、共同研究および研究指導をおこなうことで実務家のニーズを把握する。またマーケットデータベースの構築を図り、在学中の本学大学院生に対しても幅広く研究課題をオファーしていきたいと考える。
- 3. 教育面に関しては数理的な要素が強い分野であるため、講義等によって、バックグラウンドの異なる学生(学部・大学院生)に対し一様な成果を達成することは容易ではない。ひとつの方策として、レクチャーノートを可能な限り標準化(準備が不十分な学生に対しては補助教材を整備)し、講義の難易度レベルおよびクオリティを一定に維持したいと考えている。

プロジェクトメンバー 部局内研究協力者

若井 克俊(京都大学教授)

Rusudan Kevkhishvili(京都大学講師)

リサーチフェロー

重田 雄樹(東京経済大学准教授)

学内研究協力者

原 千秋(京都大学教授)

学外研究協力者

関根順(大阪大学教授)

敦賀 貴之(大阪大学教授)

経済動学研究プロジェクト

「新しい経済動学の研究と教育の拠点形成」

プロジェクトリーダー 佐々木 啓明(経済学研究科 教授)

プロジェクト研究概要

経済学が始まって以来,「経済成長や景気循環の分析」は,経済学の最重要テーマであり,理論経済学の核心的研究である.経済理論は,現実の経済社会の要素をモデル化し,その本質を捉えることを目的としている.本プロジェクトは,新古典派や非新古典派といった学派の枠を超え,多様な学派の経済理論の存在を前提として,経済理論および現実の経済社会を重視し,「経済社会の本質を解明すること」を目指し,「現実の経済現象を的確に捉えた経済動学理論のモデル構築」に挑む.

プロジェクト・メンバーと学外研究協力者との共同研究を通じて,「新しい経済動学理論の構築と発展」を目指し,研究拠点の形成を図る.さらに,大学院生に対して,当該分野の研究に必要となる分析手法の教育を行う.その一環として,国内外の研究者が参加するセミナー・研究会を開催し,最新の研究成果に触れる機会を提供する.また,大学院生が研究報告を行う機会を提供する.

プロジェクトメンバー 部局内研究協力者

岡原 直人(京都大学博士後期課程)

リサーチフェロー

小川 翔吾(横浜国立大学講師)

学外研究協力者

大野 隆(同志社大学教授)

黒瀬 一弘(東北大学教授)

薗田 竜之介(佐賀大学准教授)

吉田 博之(日本大学教授)

国際貿易に関する理論・実証研究の 拠点形成と大学院教育の高度化

プロジェクトリーダー 神事 直人 (経済学研究科 教授)

プロジェクト研究概要

我が国は伝統的に国際貿易論の分野において優れた研究者を輩出してきており、現在でも世界的に見てこの分野の研究が最も活発に行われている国の一つである。このことは、我が国がエネルギー等の天然資源の多くを輸入に頼るとともに、輸出が国内経済の牽引役となっているなど、国際貿易が我が国経済において重要な役割を果たしていることと密接に関係していると考えられる。

これに対して、本研究科は国際貿易論の分野で国際的に活躍できる人材を恒常的に育成できる機関となるポテンシャルを有しており、実際にそうした機関となる意義は大きいと考えられる。そのためには、当該分野で最先端の研究を行うとともに、大学院教育のあり方を改善していくことが求められる。

そこで、本プロジェクトは、理論研究と実証研究の両面から国際貿易論の最先端の研究を行うとともに、大学院生やPDらの若手研究者が国際的に活躍できる力を養うための教育プログラムの開発を行っていくことを目的とする。

プロジェクトメンバー 部局内研究協力者

岑 昕(京都大学博士後期課程)

リサーチフェロー

鎌田 伊佐生(新潟県立大学教授)

田中 鮎夢(青山学院大学准教授)

阪本 浩章(神戸大学准教授)

マクロ経済学に関する理論・実証研究の研究教育拠点

プロジェクトリーダー 遊喜 一洋(経済学研究科 准教授)

プロジェクト研究概要

本プロジェクトは、現代のマクロ経済学の急速な進歩にキャッチアップし、社会・学界に貢献する研究成果を目指しています。また、研究者や実務家との間との交流、意見交換、問題意識の共有を通じて、理論・実証研究の両面から本研究科のマクロ経済学の研究推進拠点を形成することも本プロジェクトの目的です。

研究概要

本プロジェクトは、マクロ経済学における応用分野(財政・金融政策、経済成長、経済危機等)の領域について、政策的インプリケーションを提示することを目的にプロジェクトを遂行しています。とりわけ、ミクロ・マクロ両面からのデータの理解を基礎として、観察されるマクロ経済データのパターンを解明する理論モデルの構築等に重点を置きながら、研究に取り組んでいます。また、絶えず変化にさらされているマクロ経済を様々な観点から把握するため、国内外の研究者との交流、意見交換、問題意識の共有に積極的に取り組んでいます。具体的には、定期的に「応用マクロ経済学セミナー」を開催し、本学の研究者・大学院生、ポストドクターだけでなく、学外の研究者にも広く参加を呼びかけています。このような研究活動を通じて、本プロジェクトはマクロ経済学の研究・教育拠点形成に努めています。

プロジェクトメンバー 部局内研究協力者

西山 慎一(京都大学教授)

学外研究協力者

敦賀 貴之(大阪大学教授)

学生相談プロジェクト

プロジェクトリーダー 北田 雅 (経済学研究科 講師)

プロジェクト概要

文部科学省が昨年発表した平成27年度学校基本調査では、学部卒業者の就業年数別卒業状況のうち、所定の修業年数4年で卒業したものは、79.9%にあたる。すなわち、大学生5名に1人は、留年をしている状況にある。大学卒業者の就職率は現在70%前後であり、いわゆる就職浪人や資格取得等の特定の目的のため留年する者も存在すると考えられる反面、学習意欲の低下や学習能力の欠如等による留年者も多数いると考えられる。

これまで、本学経済学部では自学自習の精神より、長期欠席者や留年者、単位不足者の動向はほとんど感知しておらず、平成26年度の本学経済学部における留年者比率 (留年者数 / 学生数) は、0.094であり、本学10学部のうち上位5番目となっている。 今回、上記提言に沿う形で、留年率の低減策について検討を行うこととなり、その過程で留年する可能性のある学生を早期に検出する方法を確立することを目的とする。

研究方法

アンケートを行う。経済学部学部生が、全員受講することとなっている「入門演習」 において、「学生実態調査」を記述式によって実施し、「学生生活実態調査」回答項 目と単位取得率において、何らかの関連性がないか分析する。

期待される成果

未然もしくは早期に、長期欠席者や留年する可能性のある学生を検出する方法の確立

プロジェクトメンバー 部局内研究協力者

依田 高典(京都大学教授)

リサーチフェロー 部局内研究協力者

井上 恵美子(京都大学地球環境学堂特別研究員RPD)

学外研究協力者

奥井 亮(東京大学経済学部経済学研究科教授)

企画戦略室。研究推進室

		究科公認セミナー開催一覧(参加
日付	講師(敬称略)	所属・職位	演題	人数(人)
アジア	経済発展論研究会セ	ミナー		セミナー計 70
10/6	北村 周平	大阪大学・特任准教授	"Cities, Conflict, and Corridors"	
10/18	David N. Weil	James and Merryl Tisch Professor of Economics, Brown University	"Land Quality"	2.
12/1	高橋 和志	政策研究大学院大学・GRIPS Global Governance Program (G-Cube) ディレク ター, 国家建設と経済発展プログラムディレ クター, 教授	"Saving for the lean season and seasonal poverty dynamics: Evidence from a randomized experiment and high-frequency data (with Abu S. Shonchoy, Takeshi Aida, Jun Goto, Yu Ri Kim, Hisaki Kono, Takashi Kurosaki)"	10
1/20	SUR , Pramod Kumar	公益財団法人アジア成長研究所・上級研究員	"Understanding Vaccine Hesitancy: Empirical Evidence From India"	1:
2/10	VU HaThu	広島大学・助教	"Subsidy for all? Spillover effect of subsidy on crop insurance adoption in Vietnam"	(
	石瀬 寛和	大阪大学・准教授	"Gauge Size of the Border: the Effect of Railroad Connection on International Trade"	
2/20	山﨑 潤一	神戸大学・講師	"Gauge Size of the Border: the Effect of Railroad Connection on International Trade"	13
	原 朋弘	武蔵大学・専任講師	"Rainbow Nation through Mass Media: Television, Cultural Diversity, and National Unity in Post-Apartheid South Africa"	
用ミ	クロ経済学セミナー			2ミナー計 26
4/8	石丸 翔也	一橋大学・講師	"Geographic Mobility of Youth and Spatial Gaps in Local College and Labor Market Opportunities"	3
5/20	中村 さやか	上智大学・教授	"Wholesome Lunch to the Whole Classroom: Short- and Longer-Term Effects on Early Teenagers' Weight"	1:
6/24	鈴木 崇文	愛知淑徳大学・講師	"Are SMEs Avoiding Compliance Costs? Evidence from VAT Reforms in Japan"	Ç
7/15	重岡 仁	東京大学・教授	"Yardstick competition drives election cycles"	-
9/3	杜 依濛 阪本 浩章 横尾 英史	京都大学・特定講師(再生可能エネルギー経済学講座) 神戸大学・准教授 一橋大学・講師(テニュア・トラック)	- 午後セッション1(司会 諸富 徹[京都大学・教授])	10:
	山崎 晃生 グレゴリー・トレン 天畠 華織	政策研究大学院大学・准教授 京都大学・准教授 大阪公立大学・准教授	- 午後セッション2(司会 竹内 憲司[京都大学・教授])	
	依田 高典 石原 卓典 木戸 大道	京都大学・教授 京都先端科学大学・講師 京都大学・特別研究員	午前セッション(司会 依田 高典[京都大学・教授])	
9/4	栗山 浩一 三谷 羊平 有村 俊秀	京都大学・教授 京都大学・准教授 早稲田大学・教授	午後セッション1(司会 栗山 浩一[京都大学・教授])	10:
	諸富 徹 竹内 憲司 栗山 浩一	京都大学・教授 京都大学・教授 京都大学・教授	午後セッション2(司会 依田 高典[京都大学・教授]) 「環境・資源経済学の共同指導の在り方をめぐるパネル」	
10/7	有村 俊秀 中島 賢太郎	早稲田大学・教授 一橋大学・准教授	"On the Use of Satellite-Based Vehicle Flows Data to Assess Local Economic Activity: The Case of Philippine Cities"	
			"The Importance of Market Boundaries: Hedonic Valuation of Risk Following the	

Seminar series 2022年度 経済学研究科公認セミナー開催一覧(セミナー名五十音順) 会計学セミナー 2ミナー計 220 篠原 巨司馬 福岡大学・教授 「戦略計画プロセスにおける抽象度管理と組織学習」 55 5/14 繁本 知宏 37 6/11 香川大学・准教授 「格付リリースからみた信用力評価の鍵となる財務指標」 ソウ キンイ 京都大学・博士課程 「管理者報酬における相対業績評価に関する実証分析 - 中国上場企業を対象に」 7/9 35 10/8 浅田 拓史 大阪経済大学・准教授 「創造性を支援するコントロール・システム」 20 市原 勇-北九州市立大学・准教授 11/19 「臨床会計調査の展開と展望」 黒木 淳 横浜市立大学・准教授 30 尻無濱 芳崇 神奈川大学・准教授 12/3 村宮 克彦 大阪大学・准教授 「現在価値関係に基づく会計研究の展開」 13 "Estimating a Firm-Year Measure of Conditional Conservatism for Non-U.S. Firms: 山下 知晃 福井県立大学・准教授 12/17 14 Evidence from Japan" テーマ1: Cultural capital and management control system stability and change in the subsidiary of a multinational enterprise 1/21 松木 智子 帝塚山大学・教授 テーマ2: "Mediating relations between financial and operational concerns when 16 structural interdependencies are significant: The development of pseudo microprofitcentres at Kitanihon" ができるまで 経営学セミナー 2ミナー計 649 Associate Professor, Singapore "With Great Expectations Comes Greater Responsibility: CSR, Financial Misconduct, 5/25 David Gomulya 15 Management University and CFO Dismissal' "Institutional Travelers: Inhabited institutions and commercialization of 12 6/30 Nahoko Kameo Assistant Professor, New York University science among Japanese Bioscientists" Yasuyuki Motoyama Assistant Professor, Ohio State University 「米国におけるアントレプレナーシップ研究の動向と限界」 118 7/6 "Built to Innovate: Essential Practices to Wire Innovation into Your Company's 7/28 Ben M. Bensaou Professor, INSEAD 118 DNA" 8/30 Cornelia Storz Professor, Goethe University Frankfurt "Knowledge Spillover between Science and Industry" 93 Professor, Nolan School of SC Johnson "Investing in Human Resources: The Impact of the COVID-19 pandemic and 109 9/29 Bruce Tracev implications for the Hospitality Industry" College of Business, Cornell University Professor, Department of Strategy and "To Boldly Go Where No One Has Gone Before!: A Regulatory Strategy Framework 10/14 Ishtiaq Pasha Mahmood 19 Policy, National University of Singapore for MarketCreators' 「種のサステナビリティと市場:アコヤ貝の大量斃死危機に対する複数の産地の異なった 10/24 山下 裕子 -橋大学経営管理研究科・教授 12 "An Arc of Neoliberalism: Boards' Responses to Explicitization of Governance in 好川 透 11/17 シンガポール経営大学・教授 21 Europe (欧州におけるガバナンスの明示化に対する取締役会の対応)" 12/1 Gareth Thomas Lecturer, Adelaide Business School "Resource reconfiguration by surviving SMEs in a disrupted industry" 16 Lecturer, Sheffield University "Vertical R&D alliance formation and reconfiguration of the global value chain: 12/14 Yoo Jung Ha 34 Management School Upstream suppliers'perspective" 兒玉 公一郎 日本大学・教授 「イノベーションの破壊的側面と従来型産業の変革」 21 2/6 Associate Professor, University of "Gender, An Uphill Battle: Employer Learning, and the Persistence of Occupational 3/2 Ming D. Leung 30 California, Irvine Gender Segregation"

Seminar series

2022年度 経済学研究科公認セミナー開催一覧(セミナー名五十音順)

経営学セミナー(続き)

在名子(ヒミナー(杭さ)			
日付	講師(敬称略)	所属・職位	演題	参加 人数(人)
3/13	Gino Cattani	Professor, New York University, Stern School of Business	"Novelty Evaluation & Framing Strategies: The Outsider Challenge"	12
3/14	Julien Cayla	Associate Professor, Nanyang Technology University, Singapore	"Paper Rejection: The Untold Stories"	19
経済動物	学セミナー			セミナー計 76
	小川 翔吾	横浜国立大学大学院国際社会科学研究院	"Capital and inventory investments under quantity constraints: A microfounded Metzlerian model"	
6/18	瀬尾崇	金沢大学人間社会研究域経済学経営学系	「シュンペーターの貨幣の信用理論と貨幣的サーキット」	33
	板木 雅彦	立命館大学国際関係学部	"Numéraire and the Dual Equation with a Critique of Sraffian Wages paid post factum"	
7/27	大東 一郎	慶應義塾大学商学部	"Productive Consumption, Increasing Returns and Macroeconomic Dynamics"	14
	小池 洋一	立命館大学BKC社系研究機構・客員研究員	「グローバル・バリュー・チェーンの社会的統治」	
10/29	田中 宏	立命館大学社会システム研究所・上席研究員	「欧州におけるEV化:テクノロジー、制度構築、転換プロセス、GVCの変容」	23
	塩沢 由典	大阪公立大学・客員教授	「失われた30年を国際価値論から考える」	
2/17	尾形 清一	京都大学大学院エネルギー科学研究科	「電力自由化と技術的合理性」	6
国際経済	斉学セミナー			ュミナー計 200
4/28	鈴木 悠太	Ph.D Candidate, ペンシルベニア州立大学	"Local Shocks and Regional Dynamics in an Aging Economy"	24
5/26	Theresa Greaney	Professor, University of Hawai'i at Manoa	"Gender Inequality and the Influence of Foreign Firms: Evidence from Japan"	19
6/2	Cheng Chen	Assistant Professor, Clemson University	"Multinationals and Structural Transformation"	20
6/30	浅海 達也	桃山学院大学・講師	"Trade Liberalization, Educational Choice, and Income Distribution"	24
7/7	坂部 翔悟	Ph.D. Candidate, コロンビア大学	"Place-Based Policies and the Geography of Corporate Investment"	26
10/20	黒石 悠介	一橋大学・講師	"The Value of Trademarks: Micro Evidence from Chinese Exports to Africa"	24
11/17	大越 裕史	岡山大学・講師	"Keep Your Friends Close and Your Enemies Closer"	18
12/22	藤井 大輔	東京大学・特任講師	"The Impact of Trade on Resource Reallocations with Production Networks"	21
1/19	田所 篤	京都大学・講師	"Tariff policies with firm heterogeneity and variable markups"	24

Seminar series 2022年度 経済学研究科公認セミナー開催一覧(セミナー名五十音順) 史的分析セミナー 2ミナー計 144 磯村 昌彦 名古屋外国語大学・准教授 「鉄綱合理化計画における商社の役割」 5/27 18 「養殖真珠産業の成長:種のサステナビリティ」 7/20 山下 裕子 -橋大学・教授 15 "Introduction: The British Aircraft Industry and American-led Globalisation 1943-坂出 健 京都大学・准教授 1982" 8/24 20 "Book review: The British Aircraft Industry and American-led Globalisation 1943-Adrian Cozmuta 京都大学・博士後期課程 「1920年代の中国内地における日本水運会社 -国策会社の『国策性』・『営利性』・ 呉 多孝 京都大学・博士後期課程 『主体性』-」 11/26 28 清水 雅巳 「戦後の産業機械におけるサプライヤーの成長 --中核企業の事業構造変化への対応」 京都大学・博士後期課程 11/29 松本 正義 名古屋外国語大学・准教授 「産業集積地における金融機関の役割の変遷〜尾州繊維産業地域を事例として」 11 2/6 兒玉 公一郎 日本大学・教授 「イノベーションの破壊的側面と従来型産業の変革」 21 川本 真哉 南山大学・教授 「データ分析で読み解く日本のコーポレート・ガバナンス史」 3/3 16 "Diffusion of Medical Technology in the US Health Care Industry in the Context of 吉川 英輝 京都大学・修士課程2年 the AIDS Crisis" "Big Business in Argentina: An analysis of the corporate elite in the long term 3/6 Andrea Lluch 准教授, Los Andes University, CONICET 15 1913-1971" 教授, Norwegian School of Economics "Shipbuilding, Technology Transfer and Tacit Knowledge – How Hyundai Built the Stig Tenold (NHH) World's Largest Shipyard on Scottish Skills" 中国経済セミナー セミナー計82 4/20 馬騰 京都大学・特定講師 「中国における火力発電生産とCO2排出権取引の活性化に関する実証分析」 8 5/18 王涛 京都大学・准教授 "How to play politics? SMEs in China" 13 6/15 劉 曙麗 山梨学院大学・准教授 「中国経営陣発明者のイノベーションパフォーマンスに関する実証分析」 7 厳 善平 7/20 同志社大学・教授 「二次データによる中国社会経済の実証分析について」 12 公益財団法人アジア成長研究所・所長 「浙江省の経済成長と所得格差の変動:中国の共同富裕モデル省に対する考察」 6 10/19 戴 二彪 "Competitive Neutrality of State-owned Enterprises in China's Steel Industry: A 11/16 渡邉 真理子 学習院大学・教授 15 Causal Inference on the Impacts of Subsidies" 12/21 村上 直樹 日本大学・名誉教授 「中国における起業の大衆化政策と『衆創空間』」 11 1/25 劉 徳強 京都大学・教授 「なぜ、中国経済が急成長できたのか」 10

Seminar series

2022年度 経済学研究科公認セミナー開催一覧(セミナー名五十音順)

マクロ約	経済学セミナー			2ミナー計 124
5/19	松田 一茂	神戸大学大学院 経済学研究科	"University Research and the Market for Higher Education" (joint work with Titan Alon and Damien Capelle)	8
5/26	小寺 寛彰	東北大学経済学研究科	"The Impact of Auxiliary Benefits on Sustainability of Social Security in Population Aging"	5
7/7	陣内 了	一橋大学経済研究所	"Bubbles, Crashes, and Economic Growth: Theory and Evidence"	19
7/21	阿曽沼 多聞	国際通貨基金 Strategy Policy and Review Department	"Expenditure Consolidation and Sovereign Debt Restructurings: Front- or Back-loaded" with Hyungseok Joo	14
7/27	内藤 久裕	筑波大学 人文社会系	"Immigration as a Policy Tool for the Double Burden Problem of Pre-funding Payas-you-go Social Security Systems"	9
8/2	阿曽沼 多聞	国際通貨基金 Strategy Policy and Review Department	"Special Lectures on Sovereign Debt" Lecture 1 (13:15-14:45): Introduction to the Theoretical Model of Sovereign Debt Based on Eaton and Gerosovitz (1981) - Debt Renegotiation: Yue (2010) - Fiscal Policy: Cuadra Sanchez, and Sapriza (2010) Lecture 2 (15:00-16:30): Empirical Analysis of International Trade Based on Local Projection - Sovereign Debt & Trade Dynamics: Asonuma, Chamon, and Sasahara (2016)	13
9/30	岩﨑 康平	大阪大学社会経済研究所	"Cryptocurrency Bubbles and Costly Mining"	20
9/30	北尾 早霧	東京大学経済学研究科	"Why Women Work the Way They Do in Japan: Roles of Fiscal Policies (with Minamo Mikoshiba)"	20
10/6	工藤 教孝	名古屋大学経済学研究科	"Hours of Work and the Labor Share"	6
10/27	高橋 悠太	一橋大学経済研究所	"Hidden Stagflation"	8
11/11	高橋 悠太	一橋大学経済研究所	"Global Technology Stagnation"	10
11/17	David Leung	National Taiwan University	"Accounting for Wealth Concentration in the United States"	4
1/13	粟屋 祐	University of Rochester	"Rational Exuberance and Bubbles"	8

教員名	役職	本務部局	文献タイトル	著者名一覧	文献タイプ	出版物名	巻	号	開始ページ	終了
			DELINEATING ZERO-PRICE MARKETS WITH NETWORK EFFECTS: AN ANALYSIS OF FREE MESSENGER SERVICES	Nakamura, Akihiro; Ida, Takanori	Article	JOURNAL OF COMPETITION LAW & ECONOMICS	-	-	-	-
依田高典	教授	経済学研究科	The Effect of Information Provision on Stated and Revealed Preferences: A Field Experiment on the Choice of Power Tariffs Before and After Japanese Retail Electricity Liberalization	Ishihara, Takunori; Ida, Takanori	Article	ENVIRONMENTAL & RESOURCE ECONOMICS	82	3	573	599
			HETEROGENEOUS TREATMENT EFFECTS OF NUDGE AND REBATE: CAUSAL MACHINE LEARNING IN A FIELD EXPERIMENT ON ELECTRICITY CONSERVATION	Murakami, Kayo; Shimada, Hideki; Ushifusa, Yoshiaki; Ida, Takanori	Article	INTERNATIONAL ECONOMIC REVIEW	-	-	-	-
		経済学	Special feature: economic dynamics-growth, capital, labor, technology, and money	Sasaki, Hiroaki	Editorial Material	EVOLUTIONARY AND INSTITUTIONAL ECONOMICS REVIEW	19	1	159	167
佐々木 啓明	左々木 啓明 教授 研究		International competition, income distribution, and North-South uneven development under the balance of payments constraint	,	STRUCTURAL CHANGE AND ECONOMIC DYNAMICS	62	-	###	-	
			Robust Screens for Noncompetitive Bidding in Procurement Auctions	Chassang, Sylvain; Kawai, Kei; Nakabayashi, Jun; Ortner, Juan	Article	ECONOMETRICA	90	1	315	346
中林純	教授	経済学 研究科	Detecting Large-Scale Collusion in Procurement Auctions	Kawai, Kei; Nakabayashi, Jun	Article	JOURNAL OF POLITICAL ECONOMY	-	-	-	-
			Using Bid Rotation and Incumbency to Detect Collusion: A Regression Discontinuity Approach	Kawai, Kei; Nakabayashi, Jun; Ortner, Juan; Chassang, Sylvain	Article	REVIEW OF ECONOMIC STUDIES	90	1	376	403
久野 秀二	教授	経済学	Alternatives to sustainable seafood certifications: Transitions of small-scale fisheries governance in northeastern Japan	Ynacay-Nye, Alayna; Hisano, Shuji; Suryawan, Anom Sigit	Article	JOURNAL OF RURAL STUDIES	97	-	269	280
7(1) 73_	J AIX	研究科	Negotiating halal: The role of non-religious concerns in shaping halal standards in Indonesia	Suryawan, Anom Sigit; Hisano, Shuji; Jongerden, Joost	Article	JOURNAL OF RURAL STUDIES	92	-	482	491
		経済学	Does a Past Category's Success Influence Existing Entrepreneurial Fundraising? A Legitimacy Spillover Perspective	Li, Megan Yuan; Dong, Charson Cancan; Makino, Shige	Article	ENTREPRENEURSHIP THEORY AND PRACTICE	-	-	-	-
牧野成史	教授	研究科	Entrepreneurial passion and organizational innovation: The moderating effects of events and the competence to exploit events	Li, Megan Yuan; Makino, Shige; Luo, Lingli; Jiang, Chunyan	Article	ASIA PACIFIC JOURNAL OF MANAGEMENT	-	-	-	-
		60.444	The effect of the revision and implementation for environmental protection law on ambient air quality in China	Yu, Chunling; Morotomi, Toru	Article	JOURNAL OF ENVIRONMENTAL MANAGEMENT	306	-	-	-
諸富徹	教授	経済学 研究科	Impact on the power mix and economy of Japan under a 2050 carbon-neutral scenario: Analysis using the E3ME macro- econometric model	Lee, Soocheol; He, Yanmin; Suk, Sunhee; Morotomi, Toru; Chewpreecha, Unnada	Article	CLIMATE POLICY	22	7	823	833
			Understanding international differences in the skill premium: The role of capital taxes and transfers	Takahashi, Shuhei; Yamada, Ken	Article	JOURNAL OF ECONOMIC DYNAMICS & CONTROL	143	-	-	-
山田憲	教授	経済学 研究科	ICT capital-skill complementarity and wage inequality: Evidence from OECD countries	Taniguchi, Hiroya; Yamada, Ken	Article	LABOUR ECONOMICS	76	-	-	-
			Measuring energy-saving technological change: International trends and differences	Inoue, Emiko; Taniguchi, Hiroya; Yamada, Ken	Article	JOURNAL OF ENVIRONMENTAL ECONOMICS AND MANAGEMENT	115	-	ı	-
IVINGS, Steven	准教授	経済学 Averting a Great Divergence: State and Great Divergen		Book Review	JAPAN FORUM	34	5	675	677	
遊喜 一洋	准教授	経済学 研究科	Is Bilingual Education Desirable in Multilingual countries?	Yuki, Kazuhiro	Article	B E JOURNAL OF ECONOMIC ANALYSIS &	22	4	889	949
WANG, Tao	准教授	経済学研究科	Designing and Aligning Interprofessional Relations: Third-party ties and partnership formation in the silk industry of 18(th)- century Lyon	Dupin, Laura; Wang, Tao; Wezel, Filippo Carlo	Article	ORGANIZATION STUDIES	43	12	1891	1914
		**17614	Entrepreneurs' Networking Styles and Normative Underpinnings during Institutional Transition	Zhang, Chenjian; Wang, Tao; Ahlstrom, David	Article	ENTREPRENEURSHIP RESEARCH JOURNAL	-	-	-	-

教員名	役職	本務部局	文献タイトル	著者名一覧	文献タイプ	出版物名	巻	号	開始 ページ	終了 ページ
WANG, Tao (続き)	准教授	経済学研究科	Designing and Aligning Interprofessional Relations: Third-party ties and partnership formation in the silk industry of 18(th)- century Lyon	Dupin, Laura; Wang, Tao; Wezel, Filippo Carlo	Article	ORGANIZATION STUDIES	43	12		1914
			Dire Straits: How tourists on the Diamond Princess cruise endured the COVID-19 crisis	Chen, Yang; Zhang, Zihao; Wang, Tao	Article	TOURISM MANAGEMENT	91	-	-	-
岩島史	講師	経済学 研究科	Revisiting "empowered rural women" in postwar Japan	Iwashima, Fumi; Sato, Chizu	Article	JOURNAL OF AGRARIAN CHANGE	22	4	855	873
岩瀬 祐介	講師	経済学 研究科	Nash implementation on the basis of general priorities	Iwase, Yusuke; Tsuruta, Shoya; Yoshimura, Akina	Article	GAMES AND ECONOMIC BEHAVIOR	132	-	368	379
			On Data Augmentation for Models Involving Reciprocal Gamma Functions	Hamura, Yasuyuki; Irie, Kaoru; Sugasawa, Shonosuke	Article	JOURNAL OF COMPUTATIONAL AND GRAPHICAL STATISTICS	-	-	-	-
7711 4874		経済学	Robustness of a truncated estimator for the smaller of two ordered means	Hamura, Yasuyuki; Kubokawa, Tatsuya	Article	STATISTICAL PAPERS	-	-	-	-
羽村 靖之	講師	研究科	Bayesian Analysis (2022) 17, 2, pp. On Global-Local Shrinkage Priors for Count Data	Hamura, Yasuyuki; Irie, Kaoru; Sugasawa, Shonosuke	Article	BAYESIAN ANALYSIS	17	2	545	564
			Log-regularly varying scale mixture of normals for robust regression	Hamura, Yasuyuki; Irie, Kaoru; Sugasawa, Shonosuke	Article	COMPUTATIONAL STATISTICS & DATA ANALYSIS	173	-	-	-
柳 貴英	講師	経済学 研究科	Estimating marginal treatment effects under unobserved group heterogeneity	Hoshino, Tadao; Yanagi, Takahide	Article	JOURNAL OF CAUSAL INFERENCE	10	1	197	216
周愚	特定講師	経済学 研究科	Menu mechanisms	Mackenzie, Andrew; Zhou, YU	Article	JOURNAL OF ECONOMIC THEORY	204	-	-	-
		経済学	From FIT to FIP: assessing the impact of feed-in policies on renewable development in Germany	Du, Yimeng; Ma, Teng	Article	APPLIED ECONOMICS LETTERS	-	-	-	-
杜 依蒙	特定講師	研究科	Cross-regional effects of renewable power generation on the electricity market: an empirical study on Japan's electricity spot market	Ma, Teng; Du, Yimeng; Xu, Tao; Chen, Wang	Article	APPLIED ECONOMICS	-	-	ı	-
		経済学	From FIT to FIP: assessing the impact of feed-in policies on renewable development in Germany	Du, Yimeng; Ma, Teng	Article	APPLIED ECONOMICS LETTERS	-	-	-	-
馬騰	特定講師	研究科	Cross-regional effects of renewable power generation on the electricity market: an empirical study on Japan's electricity spot market	Ma, Teng; Du, Yimeng; Xu, Tao; Chen, Wang	Article	APPLIED ECONOMICS	-	-	ı	-
Yong Yen Nie	特定助教	経済学 研究科	Crafting a Postcolonial (Inter)national Identity: Malaysian Pewter Company Royal Selangor's Branding Strategies (1970-1992)	Yong, Yen Nie	Article	ENTERPRISE & SOCIETY	-	-	-	-
澤邉 紀生	教授	経営管理 研究部	Management control systems effect on the micro-level processes of product innovation	Biswas, Sharlene Sheetal Narayan; Akroyd, Chris; Sawabe, Norio	Article	JOURNAL OF ACCOUNTING AND ORGANIZATIONAL CHANGE	-	-	-	-
COLPAN, Asli	教授	経営管理 研究部	Conflict or alignment? The role of return- oriented foreign shareholders and domestic relational shareholders in mitigating earnings management	Yoshikawa, Toru; Requejo, Ignacio; Colpan, Asli M.; Uchida, Daisuke	Article	STRATEGIC ORGANIZATION	-	-	-	-

教員名	役職	本務部局	文献タイトル	著者名一覧	文献タイプ	出版物名	巻	号		終了 ページ
			Innovation across cultures: Connecting leadership, identification, and creative behavior in organizations	Bracht, Eva M.; Monzani, Lucas; Boer, Diana; Haslam, S. Alexander; Kerschreiter, Rudolf; Lemoine, Jeremy E.; Steffens, Niklas K.; Akfirat, Serap Arslan; Avanzi, Lorenzo; Barghi, Bita; Dumont, Kitty; Edelmann, Charlotte M.; Epitropaki, Olga; Fransen, Katrien; Giessner, Steffen; Gleibs, Ilka H.; Gonzalez, Roberto; Gonzalez, Ana Laguia; Lipponen, Jukka; Markovits, Yannis; Molero, Fernando; Moriano, Juan A.; Neves, Pedro; Orosz, Gabor; Roland- Levy, Christine; Schuh, Sebastian C.; Sekiguchi, Tomoki; Song, Lynda Jiwen; Story, Joana S. P.; Stouten, Jeroen; Tatachari, Srinivasan; Valdenegro, Daniel; van Bunderen, Lisanne; Voros, Viktor; Wong, Sut, I; Youssef, Farida; Zhang, Xin- an; Van Dick, Rolf	Article	APPLIED PSYCHOLOGY-AN INTERNATIONAL REVIEW- PSYCHOLOGIE APPLIQUEE- REVUE INTERNATIONALE	72	1	348	3 388
		経営管理	The ecological approach to construct entrepreneurship education: a systematic literature review	Lin, Jingjing; Qin, Jiayin; Lyons, Thomas; Nakajima, Hiroko; Kawakatsu, Satoshi; Sekiguchi, Tomoki	Review	JOURNAL OF ENTREPRENEURSHIP IN EMERGING ECONOMIES	-	-	-	-
関口 倫紀	教授	研究部	Internship Experience and Organizational Attractiveness: A Realistic Job Fit Perspective	Sekiguchi, Tomoki; Mitate, Yoshitaka; Yang, Yunyue	Article	JOURNAL OF CAREER DEVELOPMENT	-	-	-	-
			Computational Modeling of the Value Co- Creation Process in Customer Service: An Application of the NK Model	Li, XI; Sekiguchi, Tomoki; Wu, Jiunyan; Ye, Qiongwei	Article	FRONTIERS IN PSYCHOLOGY	13	-	-	-
			Act or Wait-and-See? Adversity, Agility, and Entrepreneur Wellbeing across Countries during the COVID-19 Pandemic	Stephan, Ute; Zbierowski, Przemyslaw; Perez-Luno, Ana; Wach, Dominika; Wiklund, Johan; Cabanas, Marisleidy Alba; Barki, Edgard; Benzari, Alexandre; Bernhard-Oettel, Claudia; Boekhorst, Janet A.; Dash, Arobindu; Efendic, Adnan; Eib, Constanze; Hanard, Pierre-Jean; Iakovleva, Tatiana; Kawakatsu, Satoshi; Khalid, Saddam; Leatherbee, Michael; Li, Jun; Parker, Sharon K.; Qu, Jingjing; Rosati, Francesco; Sahasranamam, Sreevas; Salusse, Marcus A. Y.; Sekiguchi, Tomoki; Thomas, Nicola; Torres, Olivier; Mi Hoang Tran; Ward, M. K.; Williamson, Amanda Jasmine; Zahid, Muhammad Mohsin		ENTREPRENEURSHIP THEORY AND PRACTICE	-	-	-	-
			Addressing new leadership challenges in a rapidly changing world	Sekiguchi, Tomoki; De Cuyper, Nele	Editorial Material	APPLIED PSYCHOLOGY-AN INTERNATIONAL REVIEW- PSYCHOLOGIE APPLIQUEE- REVUE INTERNATIONALE	-	-	-	-
安達 貴教	准教授	経営管理 研究部	Pass-through, welfare, and incidence under imperfect competition	Adachi, Takanori; Fabinger, Michal	Article	JOURNAL OF PUBLIC ECONOMICS	211	-	-	-

教員名			著者名一覧	文献タイプ	出版物名	巻	号	開始 ページ	終了 ページ	
		経営管理	Downstream Cross-Holdings and Upstream R&D	Hu, Qing; Monden, Aika; Mizuno, Tomomichi	Article	JOURNAL OF INDUSTRIAL ECONOMICS	70	3	775	
門傳 藍香	講師	研究部	Consumer rebates from e-commerce platforms and multichannel management of third-party sellers	Monden, Aika; Zennyo, Yusuke	Article	MANAGERIAL AND DECISION ECONOMICS	43	7	3059	3071
天野 良明	講師	経営管理研究部	Do acquiring firms achieve their mergers and acquisitions objectives? Evidence from Japan	Amano, Yoshiaki	Article	ACCOUNTING AND FINANCE	62	2	2905	2945
		W176GP	Negative goodwill and postmerger operating performance: evidence from Japan	Amano, Yoshiaki	Article	ASIAN REVIEW OF ACCOUNTING	30	4	381	397
			Risk aversion and cleaner cooking fuel choice: an empirical study in Ghana Assessing the impact of climate change on	Adjei-Mantey, Kwame; Takeuchi, Kenji Jatuporn, Chalermpon;	Article	ENVIRONMENT AND DEVELOPMENT ENVIRONMENTAL SCIENCE	-	-	-	-
竹内憲司	教授	地球環境学	the agricultural economy in Thailand: an empirical study using panel data analysis Supply-side factors of LPG adoption and	Takeuchi, Kenji	Article	AND POLLUTION RESEARCH ENERGY FOR	-	-	-	-
		地球益学廊	usage frequency in Ghana: Assessing the validity of subjective distance to refill Does drought increase carbon emissions?	Adjei-Mantey, Kwame; Takeuchi, Kenji Yang, Jie; Huang, Yijing;	Article	SUSTAINABLE DEVELOPMENT	70	-	475	481
			Evidence from Southwestern China	Takeuchi, Kenji Kantamaturapoj, Kanang;	Article	ECOLOGICAL ECONOMICS	201	-	-	-
			Constructing practice-oriented futures for sustainable urban food policy in Bangkok	McGreevy, Steven R.; Thongplew, Natapol; Akitsu, Motoki; Vervoort, Joost; Mangnus, Astrid; Ota, Kazuhiko; Rupprecht, Christoph D. D.; Tamura, Norie; Spiegelberg, Maximillian; Kobayashi, Mai; Pongkijvorasin, Sittidaj; Wibulpolprasert, Suwit	Article	FUTURES	139	-	-	-
			Learning, playing, and experimenting with critical food futures	McGreevy, Steven R. R.; Rupprecht, Christoph D. D.; Tamura, Norie; Ota, Kazuhiko; Kobayashi, Mai; Spiegelberg, Maximilian	Article	FRONTIERS IN SUSTAINABLE FOOD SYSTEMS	6	-	-	-
41.++ 595	#±·숙마·화	KUASU (京都大学	Unlocking the potential of gaming for anticipatory governance	Vervoort, Joost; Mangnus, Astrid; McGreevy, Steven; Ota, Kazuhiko; Thompson, Kyle; Rupprecht, Christoph; Tamura, Norie; Moossdorff, Carien; Spiegelberg, Max; Kobayashi, Mai	Article	EARTH SYSTEM GOVERNANCE	11	-	-	1
小林 舞	特定助教	アジア研究 教育ユニット)	Sustainable agrifood systems for a post- growth world	McGreevy, Steven R.; Rupprecht, Christoph D. D.; Niles, Daniel; Wiek, Arnim; Carolan, Michael; Kallis, Giorgos; Kantamaturapoj, Kanang; Mangnus, Astrid; Jehlicka, Petr; Taherzadeh, Oliver; Sahakian, Marlyne; Chabay, Ilan; Colby, Ashley; Vivero-Pol, Jose- Luis; Chaudhuri, Rajat; Spiegelberg, Maximilian; Kobayashi, Mai; Balazs, Balint; Tsuchiya, Kazuaki; Nicholls, Clara; Tanaka, Keiko; Vervoort, Joost; Akitsu, Motoki; Mallee, Hein; Ota, Kazuhiko; Shinkai, Rika; Khadse, Ashlesha; Tamura, Norie; Abe, Ken-ichi; Altieri, Miguel; Sato, Yo-ichiro; Tachikawa, Masashi	Article	NATURE SUSTAINABILITY	5	12	1011	1017

Discussion Papers

ディスカッションペーパー(2022年度)

ディスカッション・ペーパーは、2015年9月まで、経済学研究科附属プロジェクトセンターの成果の一部として、 発行してまいりました。 今後は、経済学研究科のワーキングペーパーとして、ディスカッション・ペーパーの名称を継承しながら発行してまいります。

E-15-006 (J-15-001) まで: 経済学研究科附属プロジェクトセンター 発行

E-15-007 (J-15-002) 以降: 経済学研究科 発行

English

Naoto JINJI, Xingyuan ZHANG, Shoji HARUNA

"Do Deep Regional Trade Agreements Facilitate International Research Collaboration?"

Satoshi KAWAKATSU, Tomoki SEKIGUCHI

E-22-002 "The development and reconceptualization of entrepreneurial resilience"

E-22-003 "Da Na Control Park J. TREMBLAY

"Do No-Surcharge Rules Increase Effective Retail Prices?"

Shin KINOSHITA, Masayuki SATO, Takanori IDA

E-22-004 "Bayesian Probability Revision and Infection Prevention Behavior in Japan : A Quantitative Analysis of the First Wave of COVID-19"

E-22-005 Andrew MACKENZIE, Yu ZHOU

"Tract housing, the core, and pendulum auctions"

Takanori ADACHI

E-22-006 "Recent Advances in the Theory of Third-Degree Price Discrimination: A Brief Survey "

E-22-007 Makoto HASEGAWA

"Territorial Tax Reform and Profit Shifting by US and Japanese Multinationals "

Masaki KUSANO

E-22-008 "Recognition versus Disclosure and Managerial Discretion: Evidence from Japanese Pension Accounting "

Yuki SHIGETA

E-22-009 "A Continuous-Time Utility Maximization Problem with Borrowing Constraints in Macroeconomic Heterogeneous Agent Models: A Case of Regular Controls under Markov Chain Uncertainty"

Yuki SHIGETA

E-22-010 "Existence of Invariant Measure and Stationary Equilibrium in a Continuous-Time One-Asset Aiyagari Model:A Case of Regular Controls under Markov Chain Uncertainty "

Masayuki SATO, Shin KINOSHITA, Takanori IDA

"Subjective Risk Valuation and Behavioral Change: Evidence from COVID-19 in the U.K. and Japan

Katsutoshi WAKAI

E-22-012 "A Factor Pricing Model under Ambiguity: A Multi-Period Framework"

Hisaki KONO, Abu SHONCHOY, Kazushi TAKAHASHI

"At the Right Time: Eliminating Mismatch between Cash Flow and Credit Flow in Microcredit "

Discussion Papers ディスカッションペーパー(2022年度)

japanese

J-22-001 宮宇地俊岳, 徳賀芳弘, 米山正樹, 浅見裕子, 山下知晃 。 会計教育に関する質問票調査-のれんの会計処理との関係性を中心として-"

佐藤真行,木下信,依田高典

J22-002 "日本と英国におけるCOVID-19に対する主観的リスク評価と行動変容"

山本彰子, 若林直樹

J22-003 "京都の中小宿泊事業者の小規模事業志向(SBO)と事業成長: 2010年代のインバウンド観光成長期に

おける傾向の計量分析"

KAKENHI Adoption status 2023年度(令和5年度) 科研費採択状況

経済学研究科 科研費応募・内定・決定データ (H25-R5)

■新規・応募内定

	総	合計	
	応募件数	内定件数	採択率
	(A)	(B)	(B/A)
H25	17	9	52.9%
H26	18	10	55.6%
H27	27	13	48.1%
H28	22	11	50.0%
H29	23	11	47.8%
H30	26	10	38.5%
R1	25	9	36.0%
R2	23	14	60.9%
R3	10	6	60.0%
R4	15	10	66.7%
R5	15	10	66.7%

※R5 経営管理大学院(経済教員協参加)の応募3、内定3を含めると 13/18 (72.2%)

					頁域研究(研究領 術変革領域研究(A)		学績	新変革領域研究	F(B)		研究強化(H27				
		特別推進研究	ັ້				J-1/1	R2より新設		H30より[国際共同研究的	強化(A)	H30より 🛭	国際共同研究引	蛍化(B)
				学徒	衍変革領域研究	ቺ(A)		へとみ ツギル以		R5より[国際共同研究加	加速基金	R5より 国際共同研究加速基金		
										(国	際共同研究強	能化)	(海外連携研究)		
	応募件数	内定件数	採択率	応募件数	内定件数	採択率	応募件数	内定件数	採択率	応募件数	内定件数	採択率	応募件数	内定件数	採択率
	(A)	(B)	(B/A)	(A)	(B)	(B/A)	(A)	(B)	(B/A)	(A)	(B)	(B/A)	(A)	(B)	(B/A)
H25															
H26															
H27										1	1	100.0%			
H28															
H29															
H30															
R1															
R2															
R3				1	0	0.0%									
R4				1	0	0.0%									
R5													1	0	0.0%

※R5経営管理大学院(経済教員協参加)⇒ ※ 応募0、内定0を含めると0/1 (0.0%)

		基盤研究(S)			基盤研究(A)		基盤研究(B) 「特設分野」は7月下旬交付内を含む H27所規採択より一部基金を廃止し補助金 (ただし、特設分野は基金) 応募件数 内定件数 採択率 (B			「特設分類 10月の	基盤研究(C) 引は7月下旬交通加採択(一般	付内を含むを含む	挑戰的朝芽研究 H29より挑戰的萌芽研究を規止し、 挑戰的研究(開拓·萌芽)を新設 挑戰的研究(萌芽)		
	応募件数 (A)	内定件数 (B)	採択率 (B/A)	応募件数 (A)	内定件数 (B)	採択率 (B/A)	心募什致 (A)	(B)	採択率 (B /A)	応募件数 (A)	内定件数 (B)	採択率 (B	応募件数 (A)	内定件数 (B)	採択率 (B/A)
H25	(71)	(5)	(5) 11)	(7.7)	(5)	(5) 11)	5	2	40.0%	7	5	71.4%		1	100.0%
H26							8	3	37.5%	5	5	100.0%	1	0	0.0%
H27				1	1	100.0%	6	1	16.7%	7	5	71.4%	3	1	33.3%
H28							6	2	33.3%	11	6	54.5%	3	1	33.3%
H29				1	0	0.0%	7	1	14.3%	10	7	70.0%	2	0	0.0%
H30	1	0	0.0%	1	0	0.0%	3	0	0.0%	11	8	72.7%	3	1	33.3%
R1	1	0	0.0%	1	0	0.0%	6	4	66.7%	8	2	25.0%	2	1	50.0%
R2	1	0	0.0%	1	0	0.0%	3	1	33.3%	9	8	88.8%	1	0	0.0%
R3				2	0	0.0%	1	1	100.0%	2	1	50.0%	1	1	100.0%
R4				3	1	33.3%	3	2	66.7%	2	2	100.0%	0	0	0.0%
R5				2	1	50.0%	3	2	66.7%	4	4	100.0%	1	0	0.0%

※R5経営管理大学院(経済教員協参加)⇒ ※応募0、内定0を含めると1/2 (50.0%) ※応募3、内定3を含めると 5/6 (83.3%) ※ 応募0、内定0を含めると4/4 (100.0%) ※応募0、内定0を含めると0/0 (0.0%)

KAKENHI Adoption status

2023年度(令和5年度) 科研費採択状況

参照:【H25-H27】科研費応募・内定・決定データ(教職員ポータル

2016.6改訂版確認、変更な

【H28】20160408(経済)科研費申請・採択状況(URA室

【H28】科研申請採択者データ(URA室)

【H29】20170601 KAKEN_GSEconomics (URA室)

20170908 (改定) H29科研費内定データ (URA室

経営管理大学院データ(外部資金掛

【H30】2018.4 科研費応募採択状況 経済・経営管理大学院データ(外部資金掛

公共政策大学院・国際高等教育院データ(外部資金掛

地球環境学童データ(理系 共通・補助金掛)

20180704 (改定) 科研費採択状況 経済・経営管理大学院データ (外部資金掛

【R1】2019.4(経済)(経営)科研費応募・内定情報(外部資金掛

20190705 (改定) 科研費内定一覧 (KAKENデータベース 【R2】20200323科研費応募 (外部資金掛

R3_科研費応募・採択状況(経済・経営)(外部資金掛

究4_科研費応募採択状況(経済・経営)(外部資金掛

2023応募データ 経済学研究科・経営管理OUBODATA, 2023年度内定データ 経済学研等R5内定(外部資金掛

	H27新規採 H30より若	若手研究(A) 択より一部基金を 手研究(A)の新規公 盤研究」種目群等	廃止し補助金 公募は停止、		若手研究(B) り「若手研究」とも 若手研究		研究活動スタート支援 (8月下旬交付内定) R1より基金化			研究成果公開促進費(学術図書)				奨励研究		
	応募件数	内定件数	採択率	応募件数	内定件数	採択率	応募件数	内定件数	採択率 (B	応募件数	内定件数	採択率	応募件数	内定件数	採択率	
	(A)	(B)	(B/A)	(A)	(B)	(B/A)	(A)	(B)	/A)	(A)	(B)	(B/A)	(A)	(B)	(B/A)	
H25				2	1	50.0%	1	0	0.0%				1	0	0.0%	
H26				4	2	50.0%										
H27				6	3	50.0%	2	1	50.0%	1	0	0.0%				
H28				2	2	100.0%										
H29	1	1	100.0%	2	2	100.0%										
H30				7	1	14.2%										
R1				6	2	33.3%				1	0	0.0%				
R2				8	5	62.5%										
R3				3	3	100.0%										
R4				6	5	83.3%	2	2	100.0%							
R5				3	2	66.7%	1	1	100.0%							

※R5経営管理大学院(経済教員協参加)⇒

※ 応募0、内定0を含めると2/3(66.7%)

※ 応募0、内定0を含めると1/1(100.0%)

KAKENHI Adopter list 2023年度(令和5年度) 科研費採択者一覧

経済学研究科 参照) KAKENデータベース

研究者名	職位	研究種目	研究課題タイトル	領域番号	配分 区分	研究分野 (審査区分)	配分	研究機関・年度
牧野 成史	教授	基盤研究(A)	多角化企業による事業ポートフォリオ変革の研究:戦略的トレードオフの観点から	23H00052	補助金	経済学、経営学およびその関連分野	45,630千円 (直接経費: 35,100千円、間接経費: 10,530千円) 2023年度: 15,470千円 (直接経費: 11,900千円、間接経費: 3,570千 円)	京都大学 2023-04-01 - 2027-03-31
神事 直人	教授	基盤研究(B)	分断と経済安全保障が企業のグロー/ いいな経済活動に与える影響に関する研究	23H00817	補助金	经済政策関連	18,460干円 (直接経費: 14,200干円、間接経費: 4,260干円) 2023年度: 4,160千円 (直接経費: 3,200干円、間接経費: 960千円)	京都大学 2023-04-01 - 2027-03-31
竹澤 祐丈	准教授	基盤研究(B)	遠心力と求心力の統御に着目する複合国家イギリス思想史:組 み換わる複合性の様相分析	23H00572	補助金	思想史関連 中国哲学、印度哲学およ び仏教学関連 宗教学関連	18,590千円 (直接経費: 14,300千円、間接経費: 4,290千円) 2023年度: 4,680千円 (直接経費: 3,600千円、間接経費: 1,080千円)	京都大学 2023-04-01 - 2027-03-31
江上 雅彦	教授	基盤研究(C)	マルコフ過程の最終通過時刻の性質とファイナンス問題への適用	23K01467	基金	金融およびファイナンス 関連	4,030千円 (直接経費: 3,100千円、間接経費: 930千円) 2025年度: 1,300千円 (直接経費: 1,000千円、間接経費: 300千円) 2024年度: 1,170千円 (直接経費: 900千円、間接経費: 270千円) 2023年度: 1,560千円 (直接経費: 1,200千円、間接経費: 360千円)	京都大学 2023-04-01 - 2026-03-31
草野 真樹	教授	基盤研究(C)	オペレーティング・リース取引のオンバランス化の経済的帰結	23K01694	基金	会計学関連	4,810干円 (直接経費: 3,700干円、間接経費: 1,110干円) 2025年度: 1,690干円 (直接装費: 1,300干円、間接経費: 390干円) 2024年度: 1,430干円 (直接経費: 1,100干円、間接経費: 330干円) 2023年度: 1,690千円 (直接経費: 1,300干円、間接経費: 390千円)	京都大学 2023-04-01 - 2026-03-31
久野 秀二	教授	基盤研究(C)	欧州諸都市における地域食政策ガバナンス構築の政治過程に関 する研究	23K05427	基金	農業社会構造関連	4,680千円 (直接経費: 3,600千円、間接経費: 1,080千円) 2025年度: 1,820千円 (直接経費: 1,400千円、間接経費: 420千円) 2024年度: 1,430千円 (直接経費: 1,100千円、間接経費: 330千円) 2023年度: 1,430千円 (直接経費: 1,100千円、間接経費: 330千円)	京都大学 2023-04-01 - 2026-03-31
遊喜 一洋	准教授	基盤研究(C)	社会的アイデンティティと経済発展に関する理論研究	23K01308	基金	理論経済学関連	910千円 (直接経費: 700千円、間接経費: 210千円) 2025年度: 260千円 (直接経費: 200千円、間接経費: 60千円) 2024年度: 390千円 (直接経費: 300千円、間接経費: 90千円) 2023年度: 260千円 (直接経費: 200千円、間接経費: 60千円)	京都大学 2023-04-01 - 2026-03-31
KEVKHISHVILI RUSUDAN	講師	若手研究	株式市場及び債券市場の流動性リスクを考慮した社債価格形成 過程の分析	23K12501	基金	金融およびファイナンス 関連	2,340干円 (直接経費: 1,800干円、間接経費: 540干円) 2025年度: 650千円 (直接経費: 500千円、間接経費: 150千円) 2024年度: 910千円 (直接経費: 700千円、間接経費: 210千円) 2023年度: 780千円 (直接経費: 600千円、間接経費: 180千円)	京都大学 2023-04-01 - 2026-03-31
YONG YENNIE	特定助教	若手研究	「一次産品」の脱植民地化・産業高度化史:現代マレーシアの企業家と地域的資源	23K12509	基金	経済史関連	2,340千円 (直接経費: 1,800千円、間接経費: 540千円) 2025年度: 260千円 (直接経費: 200千円、間接経費: 60千円) 2024年度: 1,170千円 (直接経費: 900千円、間接経費: 270千円) 2023年度: 910千円 (直接経費: 700千円、間接経費: 210千円)	京都大学 2023-04-01 - 2026-03-31
李 晨	特定助教	研究活動スタート支援	頑健性を持つ情報設計問題の分析	23K18801	基金	経済学、経営学およびそ の関連分野	1,950千円 (直接経費: 1,500千円、間接経費: 450千円) 2024年度: 1,040千円 (直接経費: 800千円、間接経費: 240千円) 2023年度: 910千円 (直接経費: 700千円、間接経費: 210千円)	京都大学 2023-08-31 - 2025-03-31

経営管理研究部

研究者名	職位	研究種目	研究課題タイトル	領域番号	配分 区分	研究分野 (審査区分)	配分	研究機関・年度
澤邉 紀生	教授	基盤研究(B)	マネジメントコントロールシステムの設計・運用とその効果に 関する経験的研究	23H00865	補助金	会計学関連	18,070千円(直接経費: 13,900千円、間接経費: 4,170千円) 2023年度: 3,640千円(直接経費: 2,800千円、間接経費: 840千円)	京都大学 2023-04-01 - 2027-03-31
関口 倫紀	教授	基盤研究(B)	組織におけるバラドキシカル・マネジメントのマルチレベルア ブローチ	23H00844	補助金	経営学関連	13,910千円 (直接経費: 10,700千円、間接経費: 3,210千円) 2023年度: 3,900千円 (直接経費: 3,000千円、間接経費: 900千円)	京都大学 2023-04-01 - 2026-03-31
山田仁一郎	教授	基盤研究(B)	企業家エコシステムの複雑なライフサイクルのミクロ的基盤の 質的比較研究	23H00845	補助金	経営学関連	18,720千円 (直接経費: 14,400千円、間接経費: 4,320千円) 2023年度: 6,370千円 (直接経費: 4,900千円、間接経費: 1,470千円)	京都大学 2023-04-01 - 2027-03-31



京都大学大学院経済学研究科 附属プロジェクトセンター 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 法経済学部東館 305号 TEL.075-753-3443 2024年1月発行

